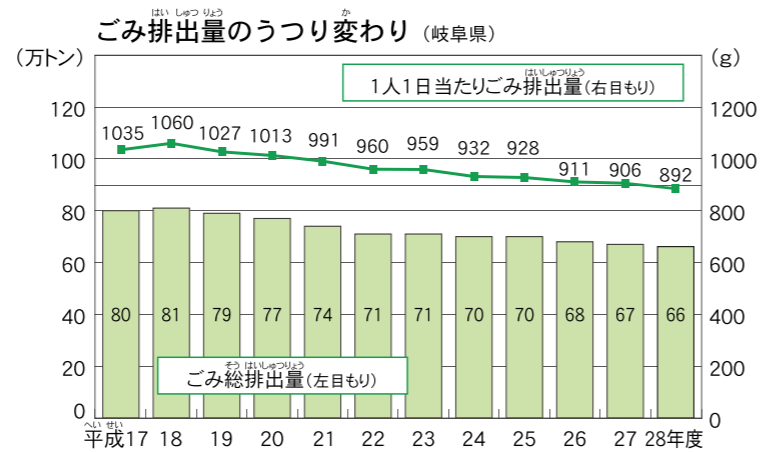


身のまわりのごみの量を調べよう



右のグラフは、環境省が行っている調査をもとに、岐阜県のごみの量のうつり変わりを表したものです。

棒グラフ（左目もり）は、1年間のごみの総量を、折れ線グラフ（右目もり）は、その年の1人1日当たりのごみの量を表しています。



●下のワークシートを使って、あなたの身のまわりのごみの量を調べて、1年間のごみのおよその量を計算してみましょう。

わたしの（ ）の1年間のごみの量

↑「教室」や「通学路」、「家庭」など、調べてみたい場所を選びましょう。

ステップ STEP1

選んだ場所で出たごみの量を、7日間続けて調べて記録しましょう。
「毎日夕方4時に量る」などと、調べる時刻を決めると1日の量を正しく量ることができます。

調べた日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	7日間の合計
毎日 ()時ごろ	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	月 日 曜日	
ごみの量	g	g	g	g	g	g	g	g

ステップ STEP2

7日間の調査の結果から、1年間のごみのおよその量を計算して求めることができます。
下の計算式を使って、実際に計算してみましょう。

$$\frac{\text{7日間の合計}}{\text{調べた日数}} \times \text{1年間の日数} = \text{1年間のごみのおよその量} \Rightarrow \text{kgで表してみよう}$$

$$\boxed{\quad} \text{g} \div \boxed{7} \text{日} \times \boxed{365} \text{日} = \boxed{\quad} \text{g} \Rightarrow \boxed{\quad} \text{kg}$$

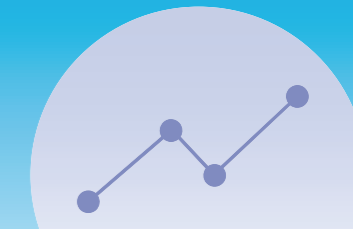
ごみの量の合計を、調べた日数で割ると、1日当たりのごみの量が求められる。

1日当たりのごみの量に1年間の日数をかけると、1年間のごみの量が求められる。

わたしの()の1年間のごみの量は、およそ()kgです。

第2章

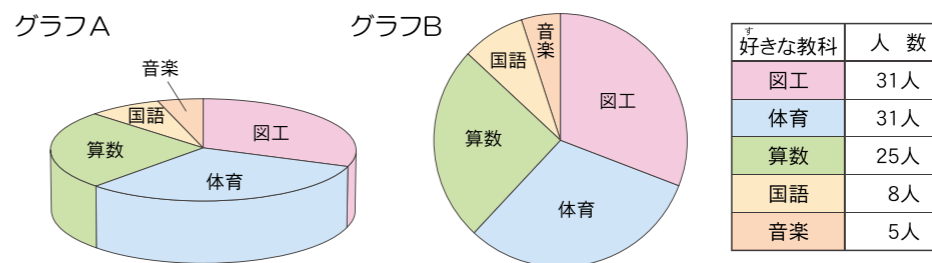
わたしのまちの グラフ工房



グラフで表すと、データでみた地域のうつり変わりが、わかりやすくなります。人口や面積のデータを使って、あなたがくらす市町村の様子をグラフで表してみましょう。

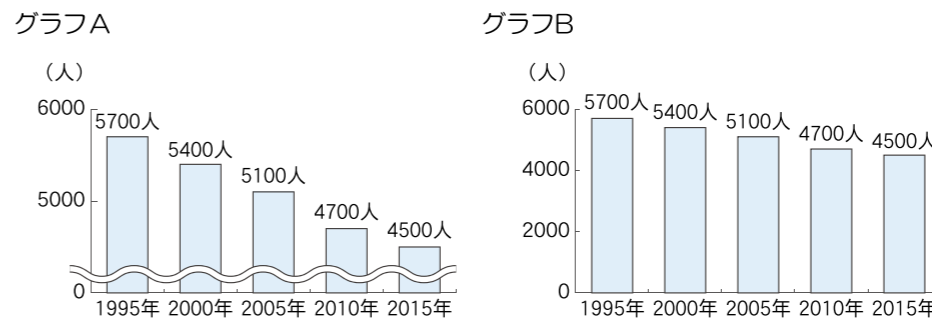
正しく伝わるグラフはどっち？

Q1 4年生の100人に、好きな教科が何かを聞いて円グラフにした。



ヒント
グラフAだと、体育が好きな人が一番多く見えるね。

Q2 ○○町の人口のうつり変わりを棒グラフで表した。



ヒント
グラフAだと、20年間で人口が半分以下になったように見えるね。